

2009年中堅・中小企業のERP利用シェアと評価調査報告

ノークリサーチ（本社〒120-0034 東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705：代表：伊嶋謙二 TEL：03-5244-6691 URL：http://www.norkresearch.co.jp）は2009年の国内中堅・中小市場におけるERPの利用シェアと評価に関する調査を実施し、その分析結果を発表した。本リリースは「2009年版中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート」のERPカテゴリに関する速報である。

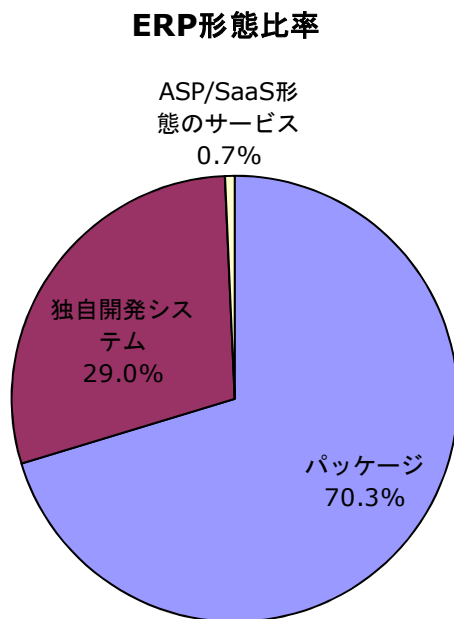
<SaaSの活用はまだ黎明期、今後もパッケージでの競争が激化>

- ERPにおけるSaaS活用はまだ黎明期の段階、普及にはSaaSならではのメリット訴求が不可欠
- 年商50億円を境に位層と下位層が互いの対象市場に進出し、今後も競争の激化が予想される
- 「システム連携の有無」と「自社インテグレーション体制の有無」が製品のユーザ評価を左右する

対象企業	年商5億円以上～500億円未満を中心とした国内民間企業
対象地域	全国
対象の選定	弊社所有の企業データベースから抽出
サンプル数	約5,000社対象（有効回収票1,480件）
調査期間	2009年6月～9月

ERPにおけるSaaS活用はまだ黎明期の段階、SaaSならではのメリット訴求が必要

以下のグラフは国内中堅・中小企業（年商5億円以上～500億円未満）の民間ユーザ企業に対してERPの現状における導入形態（パッケージ、独自システム開発、ASP/SaaS形態）の比率を尋ねた結果である。



N=939

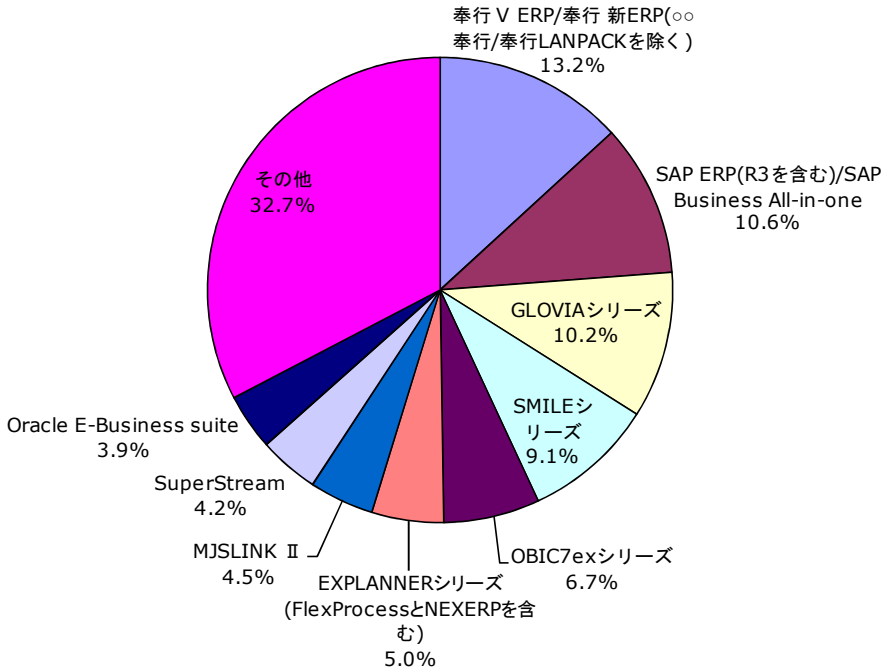
ERPはここ数年間でパッケージ化が進んできたが、独自開発システムもまだ29.0%存在している。

独自開発システムは法制度変化への対応といった運用保守の面では不利と考えられがちだが、自社の要件を満たすにはパッケージでは不十分と考えるユーザ企業もあり、要件内容によってはパッケージより独自開発の方がコスト面でも有利になる場合がある。こうした背景もあり、独自開発システムからパッケージへ移行するスピードはやや鈍化しつつある。

一方で、主要ERPベンダが相次いでASP/SaaSへの参入を開始しているが、現時点で導入形態に占める割合は0.7%に留まっており、自社運用と比較した場合の具体的なメリット訴求が求められる。

年商50億円を境に上位層と下位層が互いの対象市場に進出し、今後も競争が激化

ERPパッケージシェア



N=660

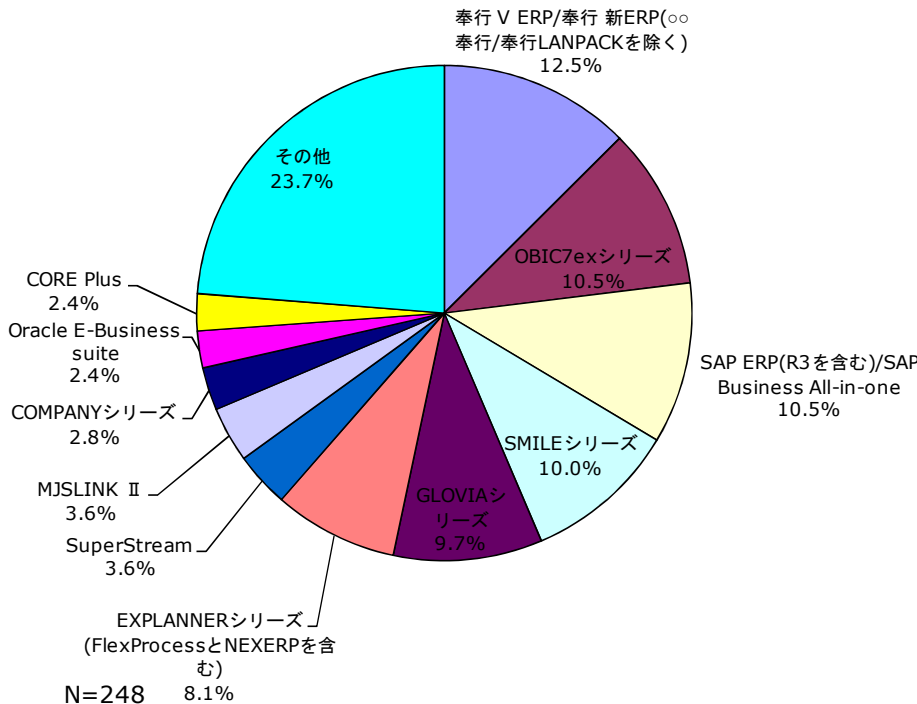
左グラフはパッケージ利用シェア（現在導入済みパッケージ製品に関する社数ベースのシェア）の結果である。

「奉行 V ERP/奉行 新ERP」が首位を堅持しつつ、1.4ポイントの増加となった。同製品の主要な対象市場である年商50億円未満でのシェアは横ばいであったが、年商50億円以上で1.7ポイントの増加となり、上位年商帯への進出進みつつある状況である。

逆に「GLOVIAシリーズ」は年商50億円以上でのシェアは変化がない一方、年商50億円未満では4.4ポイント増加と比較的大きな伸びを示している。

このように年商50億円を境界に上位層と下位層のパッケージが互いに他方へ進出している状況となっている。

ERP利用予定パッケージシェア



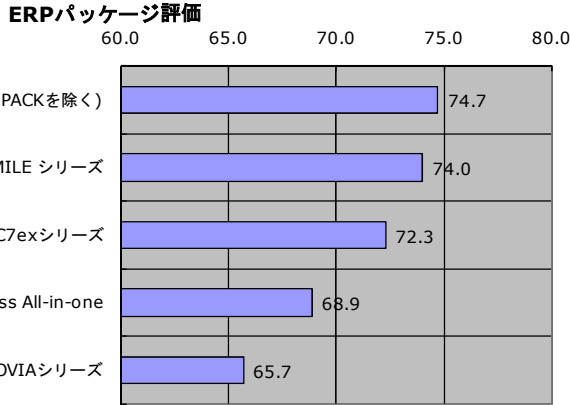
N=248

左グラフはパッケージ利用予定シェア（新規導入または、今後も継続して利用する意向のあるパッケージ製品の社数ベースのシェア）の結果である。

現状のシェアと同様に「奉行 V ERP/奉行 新ERP」が首位ではあるものの、上位六製品の差はわずかである。

今後も中堅・中小企業におけるERPパッケージ市場は僅差での激しいシェア争いが予想される。

製品評価を左右するのは「システム連携の有無」と「自社インテグレーション体制の有無」



N=660

左グラフは利用シェアにおける上位五つのパッケージに対するユーザの五段階評価（製品全体に対する総合的な評価）の結果である。

年商50億円未満を主な市場とし、システム連携などが少ない「奉行 V ERP/奉行 新ERP」や「SMILE シリーズ」では満足度が相対的に高くなる傾向がある。

「オービック」については製品の開発元である同社がインテグレーションを100%自社で行うことが「SAP」や「GLOVIAシリーズ」と比べて評価が高くなっている要因の一つと考えられる。

— レポート発刊のご案内 —

『2009年版中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価』

中堅・中小企業市場におけるITアプリケーションの動向を全国の中堅・中小の民間企業（年商5億円以上～500億円未満、1480社）の調査結果から詳細に分析した必携の一冊
 価格： 95,000円(税別) ※CD-ROM版/製本版のいずれかを選択可
 発刊日： 2009年10月26日

【主なレポート内容】

- ・ ITアプリケーションの提供形態（パッケージ、独自開発システム、ASP/SaaS）の現状と今後
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別利用シェア（社数ベースの導入シェア）
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別評価（製品に対する満足度を五段階で評価）
- ・ ITアプリケーションパッケージのカテゴリ別利用予定シェア（社数ベースの導入予定シェア）

対象となるITアプリケーションカテゴリ

「ERP」「生産管理システム」「財務管理システム」「販売管理/購買管理システム」
 「給与管理システム」「人事管理システム」「ワークフロー」「グループウェア」「CRM」
 「運用管理/資産管理」「クライアントPCセキュリティ」「CTI」「DWH/BI」「文書管理」
 「帳票」

当調査データに関するお問い合わせ

株式会社 ノークリサーチ 担当：岩上 由高
 東京都足立区千住1-4-1東京芸術センター1705
 TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692
 inform@norkresearch.co.jp
 www.norkresearch.co.jp

NORK RESEARCH